823 M8N2



Home Getting of the Winningsout St.

夢路橋 大将四京又一日他量令将久遇小野事 大物教品小野传传的人事 大衙同件女事给情都多強不見及事 夏太将来横川对面仍的物的夏 れ島し、水や果乃をよりるまってける 先老今船自信外方透淌息於小野事 常陈守子量為大将伸供伪物赐女放 私事に変大七年の方代方の末、そ ちまろるから むしてものきのま、まてなけるりもうで 大船

童見各鄉君奉大将殿即久支

姚君子なる事を必ある事

夢沒稿一名 事的理樂他的出死去常的如此多人孩子 放在家生本来成佛世紀但解打如此 五为男子如此多故意 ないかしつとんくをすのればいっとくるりあり 生者必要の数とるりめんうろしかれむりとあるろうたえる まってきるからもとうきにわしていたとうに連むのといれ をはってるとうなしけるうついろうくるとうる いるかれているところとのからからからのかっているとう けてきたが成れる方を変えたわのみとろうまてしるくて る対数、年代人といくろうりからいはまくなる格と到るないないなった人名相愛とりをあるないというなり初めるといてはある一名 住門 からっていまするのはないとうではないとうちょう ううらいは多 かえでい

,

治

The same of the sa

からい こうしているととというという

一大学院の世中のあるなのであると

入面水面小照得 四四一八百

也间上世法各如约奏了了人人之子和人理人 過解しるいるようりれるためのかとうようち 外回事とううれいは作をよれのもろが心の格えてあるな 图之代例を進るのは陽万物とようあく 国腹縣 即の他的龍栗翳農八極了了了人以及物人 常处夢中极佛統解生死長夜とろりかりたちるい名文行 您人们人物也所以们化天下面也更 婦馬放用之鄉人用之 一時異夢中院養家重塵是一人は人名次日各格的人 知生死及与理樂之起会城各東之玄文准識論之未得真意 のな次す花般。我相信奉心低通代之後多 傷通かるとる るありたれをあるとかは物に、例のあとと変傷をきると していまけるぬしていかしろうろ (成都力是了了了一个的都一个看一看生物是不忘意 煩心則菩提出到 榜席会 風脏后, のそれ名師氏

文在分外物之方其意此不知其多也多中之后其多正言意 与我人如爱人孩里在人名出处理解如顺爱天堂地散造通道的生 党放露~馬和之君半固数丘之与汝告发不翻汝名亦意艺 而後知其多也回有大萬而後和此其大多也而多名自以為 化一部小人窩を一部心爱了移了人形成的一切化乃 有太宽而之级知其大多了了候的一周到一百年此家上 すってかとくろくいっちはんすかのます 一同被在面加機八百二死去八多人为多人名物他一次回 やの多けりたろううう とれるのにはあっていれるりましてる。我在了的名三面子 をいるられてもかられいいちのけるもいろ 迎まる他身と多りとうとくるいあれてな るけえてきってくかりわけるけんかんかけるかんからかからまかい 了多格的人的人也如此了一九南流人家、花里之代 回的我们是原因了名付来代数者也怕了多人回答这一 初後一分了了一次教を多信信代的物力或 していあるのろくちれるといなる れかい別のかる れるうのは他らけ はからいくうう 一多ないするの

仍与周柳縣則心有分矣此己 認物化 多名也其名為希魏可也一後而一遇大聖知其解者是回名 也做处道則遠一处園也不知園之爱為相樂与的樂之多多 遇之也首在周多為胡樂相一般胡樂也自衛過志与不知同

けるかっているとうのかりましているのからくるからくくなっていましているとうなのはとくのかいましているのはとくのかいましているのはとくのかいとうない はおれるからあるりまったろうからかのからであったれまた時のからいといるのからはる はのゆくるうなとろうあくおりかかって 第一てきるに新一切らりの傷を左右に切る中、多代 うしゅうからいはりとしてうりまするりますって ろまとるていてり あるつかきつくまてゆりとかけたろめののかかったとるの んするわちれてきるいんとかれるとんとはあの事と するがはんとうかっととうてるなるとかううころのはあ 近の脚

が後ょれられるのかりてきあるううつううけらいをなってる なっていまのためているのであっていまっていまっているので そずるしまるあまりのよろり 多中天石中人公即之处中的大爱——在周州姓中已是我 るるのとうないとうるとしてはまくますとうのからいろうとうとうのないと みる職できないとうとうのできれるよう 個人を事がれ ゆうれてきるいろうくくとうしてあるるものをあれるかられているとうないとうないとうないとうかんなるからいるとうないの りる者をよってうかるのかってもあるこうれるこうなる るるといれまる東るりはってのあるろう 一くらるるとれる るとみせられるなる りかられる 成ら修興とろう なるとかり

のまけっというからないありかった時の一というない わろうにくるとうしついかれにとうるうとし 遙越衛と道途とつうろうをむりないる一人次の新地橋を かんいつかりる一人があるとうれる物をあ 多多多数的多人人然動都子來随几我 今家是了小公的你俩一天好好你多人们的 一方とと、必要のまかとなかにわりりてあるからるる かりかりのかきちゃくれんかしたいかんとのかり うんとうくくはまってあけるとうとうとう るのなっていますとくろうなとのやしてくるとうとうと おからう人格のそうれのというかとう 着信をしましてんるしるいろうにためる 物とのできてまってきるたにいつきてしてきのとれば とつよう初かれる記者にある方面を行 からるとうんをはるうちますけるいろううん 方之の一て羽然の多代事子をあるからりは物像を 年地を 知れなまっしとも を考れから でいるのから 了自由 被道

美多は信お名はの作いまい初を出了一品をあれてる大 即院二多代事をからりのそたるの一年 多的技物的被用分下にある人業人 かとからいくいるまれていけるけんかりたいかる 沿格代二字对事 逍遥盛 外城路了 松里说王之十一夢之夏子们一说多了了了 スはのまるとうまるのかっちょう いれたるのでは外本化七年ころにとあ 的蛛人多了了了了了了一个一个一个一个一个一个 うちゃんとうろんとろうのうと格ろし 周 粮王 才 三 1627 のもしるで 念息奉 はあいゆ やいる てるる

惟夢此六者和所交也 注六候之夢子周礼同人心之中虚六候一回正夢三回灵夢三回思夢四回陪多五回喜夢天回 寬有八徵多多六條 好锅八微一回放二回名三回得他回要五 回家六日樂七回生八回死此者八徵我所接你不能多家門

果知覚夏有非服見 於夢者正也正夢先此之夢也要看夢中 者因有所喜而夢也懼者因有所爱懼而受也懼与灵不同周 於外界也 礼汪中却無分别此皆在我之神為之故曰神所交也交者交 鹤灵 可覚者也思者因所思而成夢也陪者時見見時度也善

是周礼可少で多一面的引得勘載之了

买爱 傳統なかるとからなう ら奏かる感動きるあしなりてんろうろんれ る風ととるとう

いたねる。明えの入れっるるとなり

思奏与後代数のんうり 奏上の数言なない自一の平生れつうり

則はぬ地一部 200 30

性夢ううちゅうつうろうるし 楽しはあるるとありくとうかあとるの ときていたりんからのあるうちょう なあて一門をあるにめってうとめち るうるると のなけるありしたろう 私付養天二年二月八日は一部海馬 るななを後とうな~ろのりるいとから 你的方面了了人的人的人的人的人的 75000 丁面少化之爱了了多了一切的地方多了古 支管震力多小老猫の見るのう March Land みぬけれれるしるかあ 己と笑りもし ーちるるで れられているの 時」中 くのなってきる りつりん くるの を初をの 2 Stark

的比数山てれいまではある。これのであるとうない。 りてさって 心内の心自己中華了了生命的學的 かんのものある 私物的れれるをし 2000 一大多数

THE REPORT OF THE PARTY OF THE PARTY OF

あっしとうろうろのかしかん いうつうまりにろろうきん ころりゃつろうつく いくかしかりとうるってする かくとうろうして きってるののかのう ゆくわらいろろんろ 多りまゆうとうかけってなる はゆれるという うるのくとろいかのでしていると かったくてくいろうきぬってってくとう とかいろろうつん ままのとうからにうしょうとうとうとうとうとうなっていくうからにうとからくりのとうからにうとからくうんうん うれまうるまでしているとのかいまる人から あるろうしれするからから 中かるかぬくいしまいると 多ろうる気をあってとろうするは 我美人的夕客时了人多的一种国人的人 15後少そうしキコユ もかとうはそうちうかかり からくるもくからかんかくかく はあれまりと連っるるの 多くなってかからからからからってあるからし まっているんとううからう は多とからいとうりまんととうのもと とろういんしころれてちら 大多月初饭多小 からのつつつついえん 老的伤那代为爱 多好的 養心かりるはみれようとか 傍柳代路柳 はるかろう 种图象 3 TO てなるのか (P) (a) て思まれ らしめ

一多の人とは下照然天子要をでする。 はくいっとかりとうなるかのかりとうかい かろうるとうないろうからくりてあってい ろうれるなからして 美の院子との人 20 20 20 そけたのらくなりいりにかろうて 一個人人をある。 ら老紅 A jes all みの海人ないとうるなりの後と 多家人了了一事一 は事者者者有了他事とう人们也是 演奏とう了好感を上室持先前後日不化五大宝二事十二月年回场南殿之上室持先前 現しるかってもちちんところをあるとうないとはよりてもとう はかのかけるとうなりのかりのうちのらの でうるというとうとくとうからう でなればるるがはのからにをとってありているとうできて ははあるからうちませれたのであるとうからう ないの後と数百年八後書間八巻里のかとと シューター あれて我外来了一个的核仍在看人事是了了人人也是 一年のからうちっちょう でする人権一人大名なると、大名の ろぬりてしているのかられてのたれるない 一名老我 省 光氣 では後ろのうろうろう 一多了成低天 極を子を入室をから の弱酸大雅大 しているるなかでい 人们

老人人人人人人 えりつういうかくてもうてて あるとろのかりかりという えるこうはのかけるの あるとと 後風かんへとまでしたようの値よ 万天物 勘付了其事了黄帝代宝龙之時 大船人の大里一名人本羽山到了不多天意と代教 200種るとまり 其首者上為天粉其身依而成地異本朝月令以上河 Making the Comment of the Wall とうころうりし 和らんれるあしいかっとう 「他的一起用代的人格的表面等那少久以下了了的人的人 はかけっているいといのまたの 的海人流る中司 切正月十五日伐斯 いるでのなる ためって

ろてるのいいいけってあるりるをうればあるよう さらんはあるけるやみをかけるかっちからちのう 三月からのうじくとは一ありれからかんれると はすれるかのあるのかというというと川田んのかん でうるではなりかってなべるとろうとはか るるとうとうとうかっていりんもちれているというというときないとうない するというというとというないというというとういうちゅう きるとうる人人格和明石中美了公司用了科本人的的 るを見いいのでありいいりと用いいののよううろんだもうで いろのる川中、死人のやりにその対る用うないれないろ なんとうれこりのえとのしととしてんれるものあ 多くっとっているときのうとうとうとう けれるでくるのきかりろうちゅう 人といろとろういと同時かれたかの同り十日とうんさられ そしていることから うにくとかか のわっとなったろう 125

そんのまれりるろうり くまるなまったをきのかられりとはかし あるかからないからくとかったの あるかられずにから ゆしてきけち れはらり ってきるとみろうかりかりてころ ないるとれかのう そうてからろうからん 多けんゆして まてしてわかしとかのきって またんでして おかいくろう まのかんとうしなけんでして おかいくろう まのかり いるけれるはかる日代のおのはあないでいるかのか れるではんでいるしゃいからい 紫病思病四大病多等為以前来以激生了病思病的人 そうちれ、三月とるろうれ何とそんと 移かのかきるの見るかとかりししとう ろかとめり せるかっちのきくしめのかっしまくる あるりとゆるとしろうのれのとはよりれる とめゆきろうししと 私意のあるあまりいろうるのとううのはのつうまとろい うからんとうなりんしく かしているのであれていくありらっとある 傍れのたし おきれて感してかららな 後季を即るかのかの 教をあり ろかま 後腹身がも T-033 いっても て物性力 4 4 4 6 S 九男女

月かられる かんととうるとうつき 後世祖のとうないとう るれなのるにとして ゆうかったるかくあれるうち 多けやりつうま はくろうくそのそうべん あしきんいとのし うれてくせとうじょ とあんなれるうとん つきるとはありくとうう とんのとうりついろののかかりあっと 生王家無等倫八十之子孫 明知记了了多路 さんとつり るほとつつくらくのわんとてちの大といのあり やあの後いるへんできまするとあり そうわけていははある思るあってスまるあつう あるれる。見過であるる。ある、あるま物 机天物中人外外人一多一事人人不為心地的更同 おりそくとう 差の有のできるうろう 東門とうればり気 教養代容二等 少级八五 修印如今のあるう 強級の人なり りかったっ にか 事ともは とういめつ

中やらないとうちぬぬなれと 信仰しきいとうあつとう ゆうしてきるくとこのぬるけらかのかとます 子でありるあのないなくと んのというのうときのかるかりれれるのか あったかった かのつうろうというまちもあくなりて それろうかであったるとうくとなったとう るまるけんかにきると うけいをうとのういかくとうなっかり ate Boundary るのまっきはっているりのもろうをあって いとんりとあるかん ことりろうとるよういろうりもきらけなっく それんのりれゆり 多信信のあるるんとのゆりけらうとう 教の窓やすりまめのあるれとろんとも 後うれつのかるう 美差の別はあのかるか いよくはよるいいからから うてくをあめてわりけるったりとう 考慮うるとれずにいってりましとから 量とうでうかられ切り からっかつくろううからかってもろう 差の人んらんいろうの 中级人多少像行 養いるのかろうのか 秋女王多 伤れなどのんめ 本生の一部一人の子子 きのんかでまり 一大艺 へしかりい

あるれるでは多の多とろうかって をちろうるなからるしろいく するあるかいなかいまりしき るうろくとくとい きいのろういからってるのりろう 水水でなるるるがならいよう おはるとうまするでしたかったっても あるかられたするかろうなるなるかのかか くらぬこうんとからからなく後ょう 美中将のするとうとるるとけんなけれてれるあままろうれ おるよううてたている別路 差のからあってるとするろうろろろろ んれかるの毒れなとりくりかりますとう うるけのるうしていのののはつう 多人のかけるとありる人 るけれるるるろうでもけるりてるけるの ありれんちり 1月後一位えるろうからなの路よれろうてをくら 今年者の別名と八名の路しまするのろう でようともうできるの別はしいつるのみるちゃくりから いるのではるくちゃているしいつきし似きののしいの 中人人見八多門物 部村的菜本 我们是多了多的是一个人了了了的人的一个意思之间 くいろうかり 秘格のろうう るろんとそ れまるかろう 仍和北多了 そのお代かの了 られるというなくいり のめのうろきち 方とある でおけた のおるる かるとれて くろんむめの

かこうとかしていくしとけってかのかや まてはてはられてものであるとうとうとうとうとうとうとうとうとくとうとくなるとくないので まりれまのころうろうととと 横りようくからるんかか からからはみとなってもらんと いってんとなりまっちょう 教像大人了的多的隐身代教人大人的人 めかきろうろれのけるかのえ 後れるうかのえというのまさいうかにころ みなんうかられかりきりますし くれたとうのかとうくろう をこのうりとろうかん かるのからりかけらしるうりしずるんのなくとかり るのものかっというか ~あっていろんしゅういろう ~~~ はあいるのうくとうないるよのなといるようなり ひそうとのうってのあっつつる川のちれるの 私のとうなっておれののちょうしてあるるか ようれてなきうねりいるるのから ひそりって 私社会教教教司令を加了 聖のるとそれとかれへつうり 多版(作了) をしていたさんの 七極梅らうのか 野客を除りる なりかのるん をあっかり をいるのか いつきろんせ しまりるろ ちなる日中化 こすかいいきつ 500 またがきく Det Stor

今でなりしぬらて 一般に はないかろくしているのとのかろう それもやかいの そくにももうしいよりつか 美傷から見るからはのあるなゆいか からうれのなりもろうういあかりまと く人間ののはなているやりつくんかり を多れののあったとかというとうろう 张多 私名一顿 伤部以此人了你你了 からうれてますむくちへんとう小をのろうにちょうりんとう うにおいるけれよるのううちれるくとう つきてるるをいうますといううとう らゆめのんのつとお ら飛し ---12 をんでえるなん 年发生之! のくらうろろ されてそうかつ わくち

これていまれるのうつからろうそころうちと れのとくせて かっちゃくいのののけると うれられると ふるとなるうろう 张老子~~ るのもろうできるのうとろうまって 美多のまるとのとうちろいまの見る しるの人的なのようくいるとうりますって 差してちかといるのい たるれからろうう 分ののできるいる人をから The same (好力少人情的 できれてくらんか をなのかり

ゆるはいからいろう 一日安成八分了、心地観経会若暑男子及善女人教所轉也就の忍とろうる 多ってにろめるのとれりろう 2万人にんのきちょく るうとううのかのかられている 人ろりろうとう からきなくらのかられるとう とうしゃううるいれーはからからから うるぬき しくいい あるかろりりいの その内容らあやすららってあいかりれるとう 着かってくらくろうきもうにははい るけっているのかりれてるかりいくのと 美一回一起中分八四個了人多人的人的事人的子 きでたるけるですてくとろとれらり 傍れのるのはりませるとうとうとう いくはればるとうんん 坐金剛座成正覚道 常生善处受勝妙樂遇善知識水不退轉得值諸佛受善視記 多羅三藐三菩提心一口一夜出家修道二百万如不随忠趣 回ろうろうというとう ゆくといろうれわくんからろんしょう かくらしあっか いいあるのでは外代いての人なりるろう 小死人为是是 多みとうてろ 与意東角 四天 白的女集 595 何美美的 くうともうう 名社美 多りいる 心和

されらまろういまっとうかんと

ではなくかりまるようなくかりとして は傍外でろろろし そろううなかりまする ,000 por からしんのしいろう ものかるののころく そうしかりたろく れるのもとめく からせとろうかり くうちつのか神し つていいろうろう たるけからう 差してれるとなった そろのからあうり なならりれれしてんのまとろ 年うかんな事ううり はあんすい 科多人 かくける 美艺者 神母ののか りかのまりくとん かっれのちま り異 内のる とは うろう The state of

してうりつうう けゆるとくけるる ゆうんきとかしてるしているとうというであっているのであっているとうとうとうというではしているというではしているというであっているというできないというできないというできないというできないというできないと うやかるのろう むっとありをうし むっといううにしまからくゆう とううしてる まうかけれずみつう かろろうつかり るとくとうちゃって したってもかりとう わるかりなくしくろう むろろろ 後はまってわったる 美りかりけるしつう たこれが むきのり ちろんの そろの何 りまんま 川は似とるかん 称 見他人多 しそし かくら えて るり

ゆうろうろろうて あれてうかんとはあれるころかの かけるとくんとういうかととうからからなっているとくんとうないとうないとうかられるのでもまっているとうないとうかられるのでもまっているとうないとうないとうないとうないとうないとうないとうないとうないとう そくきるめのできれて すいのん めかくれらしとん かるのうりしせのるううかとうかく かってはそれられるのできるとうなるとくなる通れるあると れるかんとあり うりまってあるうかともとわりしかって かったいとろんとのはかりる なる なのかってんとうしる 弱あるりんとをはん 美きのゆるとなる るいのう があるのいし うを飲る大せつとこ しゆういとのう 148HZ いるという られれ対の礼 ~ 袋

くさくなりれるに よのではれるようよう

かはのゆうんとして格的といれらしきにう

とろうとうろうておりのとうしゅ

くみのしろしくみえかとうなめつしくねり

あるしる

なるとうのうためのうかかり これをそろろうりき くるとうつしてれる からかのの 像我代でもとうかんだ でくてくめくようとうとうしてあるのとういゆの のはもうちろから れてるしてん もつそいとうしょうとけれれてきたくらいのの いれるにゆうるか ~~~れらましてれ そのこまらからい とうりのゆわりさん すりろうてやはれると あってはまり からいったろうとうくしてれることではいいいとからいったとうなりというなっているとうなっているとうないのであり ってかりん うつうにようるあっと 後おりからいろうくろうとうかん ならりろかりてるりるとうさつの 美けるいろうかかり はあのろうろうろうしてつかり 又都作る中级を了好了了事人 をの記ととおけることうへ 切るのかってきるのとうてうちろくとう あむしんあろ からるけって 美生いるあのうろんかとう 第出家八事 後ょういのますく 和たると るるべろする くったとうゆきをしてん くまのうろにりる うるるのけるの はあれまする 年を変の人 ねるのいつ はよくてはあれ 心とうりあり 何を写 のうつつ 5 (32) るからか 发

中にえかろ そうろうかんろうらん そうくめかつるとれるさんのと まるかったん しっを吹くんで もさゆしく中へありと かりてある。美子でくろくとかりましたからと Resident - many ゆーきゅうさん 人変うつきくろうやわんとるかんのはいるのちのちのあ いのうともりありまする 利的来到人心後川いちろいを多とく 女生成がは一种なりはなってかっているとうと なるまいもうのろうよううれのあとよううくこと 美美の推着ちり もからくているからつうちょうなんときはん 高色了了一大中岛的一面 もでいるいいくろ 小那一杯门的丁多级他不及门奇门 いろんしゃいろ まっていると はるかろめのとろうろううちろくての多ろ うてついめるのでんろうとうとうくらく いうけんはかりから むるりないとううしてあるとくまの今 いろかかつうのしまのうしるのかしゃく かいすっしとろろろうしろく しるのかのうとるくるういまうちゅうのはあるかられて れるるの対面の人とうるというとう 己本道遇自年は娘小なあり 私しるする ないまとしたのろうん を全しく 松彩多川的为 第月日日日日日日日日日 りもやか るころり 奉"了一个公路 多菱 そはあるかいろ O TANA 1,87 んくとも

色如一部であいうのでありったをうる何かるる る一部的他出租的人生生生的的 まいかかつうつしているとうとくまっているからのとうとうとうとうとうとうないかられているとうとうとうとう 神吸となったと

年終雖有勘加事又是不足言未及尋得以前依不愿此本被有旅磨之志未及九牛之一毛井姓之浅方率及哉只可招剿與入名此愚本求類多旧手訴之本抽彼是用捨短應所及雖

きなんし

ころからのの 一かっ

The same of the same of

Carlo Carlo

- 10. V.

Marine Commence of the second second

Tar Burn

纸之間飲水多切失——旁難堪耻辱之外無他向後可停止誹謗、雖後悔垂詮懲前克每悉與所注付解案切出為別避途門以户以 他見

松 云此與書有落字俸字本 永 證本追可紀正之

定之證本馬 起之竟本馬 然公也 議同三司原判 阿海椒與書云此抄一部十卷千自令校合加震勘是可為治

之欽重赴南京終上十号之地亦來己歷五愁強空感以產髮花鳥餘情與書幺題應仁之乱初避上都暫寓九条之坊困敦

遼 倒之餘 班支之服 忘自 樂天也俗文字過 語之詞篇に通至教之命脈白亡質和歌之者職就是命観覚 花島使写餘情於毫端也再文明四年產集之辰陈月上幹机 智新月盛輝悟今是诉非遂挹何海之流盡真原於心底袖使 花居士七十一歲 該馬 无紫式都源氏物

各上文明九宗被法師亦之不審同題後成恩寺種問答也 勘八文明十二原子季春尚相尋申一母閣 老花云 文明 外八仲隻初九八眼 卑 点——私云合点界之前相追聞書初聞之後十四年長亨三 私今所写之者件两問各并追而且書干悉一所書載之重於仍被抄之内不審亦有之 能同年七月中旬返 落字上旬見合物語年同九年二月重加 其外細碎同題亦也 以上两問各花島赤逐一覧之前条正以被自筆被注付勘我合点亦也

右尚杨老人聞書情請之六月十七日互筆連心然此八月十 又玄此柳曰八月下旬豆筆今日經書河調而為七冊不可他 見和已 七月終其功七冊調之静加一見可清書之抄物也 維之不審重說亦雖益先本写置者也 永正七年記之 永正第十八月十七回三条西入道前内大臣是近途院也 在御判逍遙院也

不獲止書金部以附与之多人卷口不加一見了櫃回令故答不 置不可漏脫之处能列刺史義從数寄深切之餘等致絕望問 子 林奧富公此聞書旨並注夢沒橋與於 腦 隱荒凉之該至今所注 可被出源窓之外和包

大永成子装五下旬候 御判逍遥院內所

此妙雕隨之然公條那卒个之闻書也達先年能列刺史 同重製書る

命之間終書切了二見外題涂光等心質了一可被禁他見 富紙總望不獲止写送之处不慮之災失却無念之由重而來 天文甲午曆冬至日 八旬老納利目上

年三

大小江南一切一川

與書云源氏物語年至一冊者故禅定阁下 無出窓外感数奇之志付属在金音記深於箱底莫令他見懌些物干取衛此一帖以被真本加書写者也未流布也問錐 應仁大化於机仿文庫為白浪奪城學爰經十年不愿感得之 永正七載季复中告前悔隆隻御利 私後成思寺殿师息一条殿冬良公也 所制客作也件正本

出去人人はの東京の大学を出土了るので

下日機其明古安門之即四一日五十十二

硬垫江紙東 坤今母案此板豈多讓哉此所謂入楚血底者充單五十五 帖可謂集大成也及題以 岷江入楚矣古云墨卷山繁者記者正使者都互有得失者而存之十卷之間雪塞窓板奧肯依之就老人來早余素顏於夏老人忽感其志考之諸校惠明一時名流也加旃親炎三光内府勤侍講惟宪此物語之 有截前之素好还够隐陋好丹乏後外老人也種姓不允方識 人之观福者也 來無得闲暇室思而止而已矣兹写也足軒主素然老人以余 一览錐校正之期れ做一在微臣之列未脱仕官羅個南去北 而後謄写河海花島余情弄龙等之請救放以其繁多而不便 是時亡雖爲三光院内府講遊不能 異切於全部以為遺憾写 此光源氏物語者本朝風俗龍之為吟風弄月之捷往矣余先

皆慶長第三城在 成 星之名 能与 孟秦 叟玄 前判

要面以殿前三意用四京都 三八日 此意思外的教育表解及分子一一日心一一 一一一一一一一一一 金衛口是監察 2 SUBJECTION LINE

Street Street or or or

長為不忘深恩加與書所也陽明不勝之心可謂家實 城江入村上 延全六八年林鐘

